





※札幌開発建設部(国)、石狩振興局・空知総合振興局・札幌建設管理部(道)、札幌管区気象台・旭川地方気象台(気象台)と記載。(重複自治体は主たる部会のみ記載)

大項目	中項目	小項目	取組機関	目標時期	スケジュール(上段:計画、下段:実績)					R1取組内容	R2以降取組内容	取組に向けた課題 ほか備考	対象市町村 (取組済市町村:青字)	
					H28	H29	H30	R1	R2					
②多数の箇所での長期間の活動に備える社会経済被害軽減のための確かな水防活動に関する取組	■水防活動の効率化及び水防体制の強化に関する事項	③ 想定最大規模の洪水に係る浸水想定区域図に基づいた水防計画の見直し	5市町 完了 32市町村	継続						・L2浸水想定区域の情報確認 ・水防計画の確認、見直し	・継続		江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市	
		④ タイムラインを活用した水防団等への連絡体制の再確認と伝達訓練の実施や多様な主体による水防活動の検討	3市 完了 34市町村	継続						・連絡体制の再確認と伝達訓練の実施	・継続		江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市	
		⑤ 水防団・自主防災組織・消防署等の関係機関が連携した水防訓練の実施	札幌開発建設部 2建設管理部 北海道警察 37市町村	継続						・水防訓練の実施、参加	・継続		江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市	
		⑥ 広報や勧誘などの活動による水防団員数の確保	37市町村	継続						・市民、企業等への呼び掛け ・街頭広報で防火啓発と併せて入団勧誘 ・広報誌での入団勧誘	・継続		江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市	
	■要配慮者利用施設や大規模工場等の自衛水防の推進に関する取組	① タイムラインを活用した要配慮者利用施設と連携した情報伝達訓練や避難訓練の検討及び要配慮者利用施設における避難確保計画の作成に向けた支援の検討	札幌開発建設部 北海道警察 1町 完了 36市町村	継続						・要配慮者利用施設と連携した情報伝達訓練や避難訓練の検討及び避難確保計画の作成に向けた周知・支援	・継続		江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市	
		② 要配慮者利用施設、大規模工場等への浸水リスクの説明と水害対策等の啓発活動	札幌開発建設部 3振興局 37市町村	継続						・浸水リスクの説明、水害対策等の啓発活動	・継続	・説明会を実施: H28(国・北海道)	江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市	
	③広域かつ長期の浸水被害に対する社会経済活動の早期復旧のための取組	■排水活動の強化に関する取組	① 市町村向け川の防災情報による排水ポンプ場情報の共有	札幌開発建設部 37市町村	継続						・排水ポンプ場の操作情報(開始等)の共有 ・水位情報の提供、収集・関連業者へ待機、操作等の指示	・継続		江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市
			② 想定最大規模の洪水を想定した排水計画の検討	札幌開発建設部	継続						・L2規模の洪水を想定した排水計画の検討を実施	・検討結果の協議会共有、対象自治体への説明、排水計画検討の展開		
			③ 排水ポンプ車等による訓練の実施	札幌開発建設部 37市町村	継続						・災害対策用機械操作訓練を実施	・継続		江別市、南幌町、北広島市、恵庭市、長沼町、千歳市
	■緊急的な災害復旧工事に向けた取組強化	① 堤防決壊シミュレーションによる現地条件を考慮した効果的な災害復旧方法の検討	札幌開発建設部	継続						・堤防決壊時の緊急検討を行い、災害協定会社等と意見交換を行い、必要な資材備蓄に努める	・継続			
② 堤防決壊シミュレーションにおける堤防天端を活用した緊急輸送路の活用検討		札幌開発建設部	継続						・堤防決壊時の緊急検討を通じて進入ルートおよび堤防天端の交通確保可能とする仮設(車両交換)等を検討	・継続				
④高度に発達した市街地や地下空間への浸水等から、人命を守り被害を軽減するための迅速な避難や早期復旧に向けた取組	■市街地や地下空間への浸水からの迅速な避難や早期復旧に関する取組	① 関係機関による内水による浸水想定区域図の検討	札幌開発建設部 札幌市	継続										
		② 地下街における避難確保・浸水防止計画が未作成・未実施の所有者(管理者)への作成働きかけ	札幌市	継続										
		③ タイムラインを活用した市街地や地下空間における事前の防災行動に向けた関係機関との調整及び検討の実施	札幌開発建設部 札幌管区気象台 石狩振興局 札幌市	継続										